

準天頂衛星高精度測位補正に関する技術開発(国土交通省)

H16要求:669百万円(H15予算:400百万円)

目的

・準天頂衛星システムの利活用による、測位情報利用地域の拡大、高精度測位サービスの実現及び移動体への適用を実現する

効果

・高精度測位サービスの実現による国民生活の安全性・利便性の向上(交通、防災、測量、国土管理等の分野への利用が期待)
・民間活力の活用による新産業創出等の経済活性化

内容

・高速移動体向けの新たな高精度測位補正方式に関する技術開発
・測位システムの完全性に関する技術開発
・GPS近代化を考慮した誤差補正高度化に関する技術開発
・準天頂衛星測位システムの精密測量への応用技術の研究開発
・次世代電子基準点に関する研究開発
・移動体(作業用車両等)へのRTK-GPS適用化技術の開発
・交通分野における利用に関する技術開発

